

第2回 二水音楽祭 in Tokyo

- 古き良き日本文化を今日に伝える古都金沢、今年3月には北陸新幹線が開通し、首都圏と2時間半で結ばれました。その地に育まれた金沢二水高校同窓生は「自由・明朗・闊達…」の校風の通り、全世界の各分野で思い思いに活躍しています。
- なかでも音楽コンクール全国大会で常連の合唱部や吹奏楽部等の卒業生を中心に、内外の音楽界で活躍する同窓生の厚い層があります。
- そこでプロ・アマを問わず、こうした二水同窓生の出演演奏を通して、古き伝統文化の中だからこそ育まれた新しい感性と力そして喜びを、首都東京の地で表し伝えて行きたいと存じます。

日時：平成27年6月13日（土）13時半開演（13時15分開場・16時半頃終演予定）

場所：代官山ヒルサイドテラス・バンケット 東京都渋谷区猿楽町29-18ヒルサイドテラスC棟

◆東急東横線〔代官山駅〕

徒歩3分

◆東急東横線／地下鉄日比谷線〔中目黒駅〕

徒歩7分

◆JR山手線・JR埼京線・地下鉄日比谷線〔恵比寿駅〕

徒歩10分



料金：参加費3,000円＋ソフトドリンク500円

※会場へは二水同窓生に限らず、どなたでもご参加いただけます。ご家族、友人の方もお誘い下さい。

お申し込みはこちらまで（先着70名様）<https://ws.formzu.net/fgen/S55851356/>

（5月20日以降は二水関東ホームページからもお申し込みいただけるリンクを貼ります）

出演（敬称略卒業期順）

◆北方寛丈（52期）

北方寛丈：作編曲家・ピアニスト。オーケストラ、合唱、舞台音楽、映像音楽、イベント音楽、企業とのコラボレーションなど、ジャンル問わず数多くを手掛けており、世界中で演奏、出版されている。講演や指導なども展開中。かがやき音楽団主宰。

◆木埜下大祐（48期）

木埜下大祐：プレーメン芸術大学を卒業。グイヤンシンフォニーオーケストラの首席フルート奏者を務めた後、ソリストに転出、現代音楽のシーンを中心にフルート奏者、作曲家としてアートとのコラボレーションを行っている。

◆ヨハンソン・サーガ（染村和代：36期）

「絵本を読み聞かせるような気持ちで、歌と音楽を届ける」というコンセプトの下に集った五人組、Johansson Saga。様々なジャンルで活躍するメンバー達が、「北欧トラッド」というフィルタを通して紡ぎ出す世界観と音楽をお楽しみください。

◆麻花儿（今川久美：31期）

「麻花儿」（まーほゑる）は、今回の音楽祭のための特別ユニット。メンバーは普段はそれぞれ仕事を持ちながら、二胡奏者ウェイウェイ・ウーが主宰する「心弦二胡教室（総勢約200名）」で二胡を楽しむ仲間です。

◆アスヤール（田中一夫：29期）

昨年出場のROSSAに1名加わったより民族音楽色の強い4人編成のユニット。2台のバイオリンによるアンサンブルとワールドジャズの色合いを濃くした「エスニックフュージョン弦楽四重奏」です。

主催：二水関東（金沢二水高校同窓会関東支部）<http://nisui-kanto.org/>

※問い合わせ先（お申し込みも可）：150613@nisui-kanto.org Tel.090-1450-0801(池田)